

菊の花薫る文化の秋



「フラワービーンズ」の皆さんのさわやかなコーラス

最後の「村民文化祭」

十一月三日、主催する洞爺村文化協会（京谷常美会長）はじめ関係者がテークカットを行い、第四十八回洞爺村民文化祭の展示・催し部門が六日まで総合センターで開かれました。



文化祭に寄せられた作品に見入る村民の皆さん

今回は、すべての文化協会加盟団体が参加して、最後の村民文化祭を盛り上げていました。

恒例の菊花や盆栽、華道、文芸、写真など村民の皆さんが思いを込めた作品の数々が展示されたほか、読み聞かせ、人形劇、お茶、囲碁などの催しもが行われ、集まった大人も子どもたちも深まる秋に、洞爺村の文化の香りを楽しんでいました。

また、十一月二十三日には総合センター集会室において芸能発表会が行われました。



親子で楽しんだ「たんぽぽ」の皆さんによる人形劇

バンド演奏を皮切りに、洞爺中学校の吹奏楽、児童のピアノ演奏、舞踊、カラオケ、合唱、よさこいなどバラエティに富んだ芸能が発表されました。会場は、立ち見の方が出る入り込みを見せ、虻田町からの来場者をはじめ、多くの皆さんが熱のこもったステージに、惜しめない拍手を送っていました。



トップで登場した「タイムリミット」の皆さんの歌と演奏